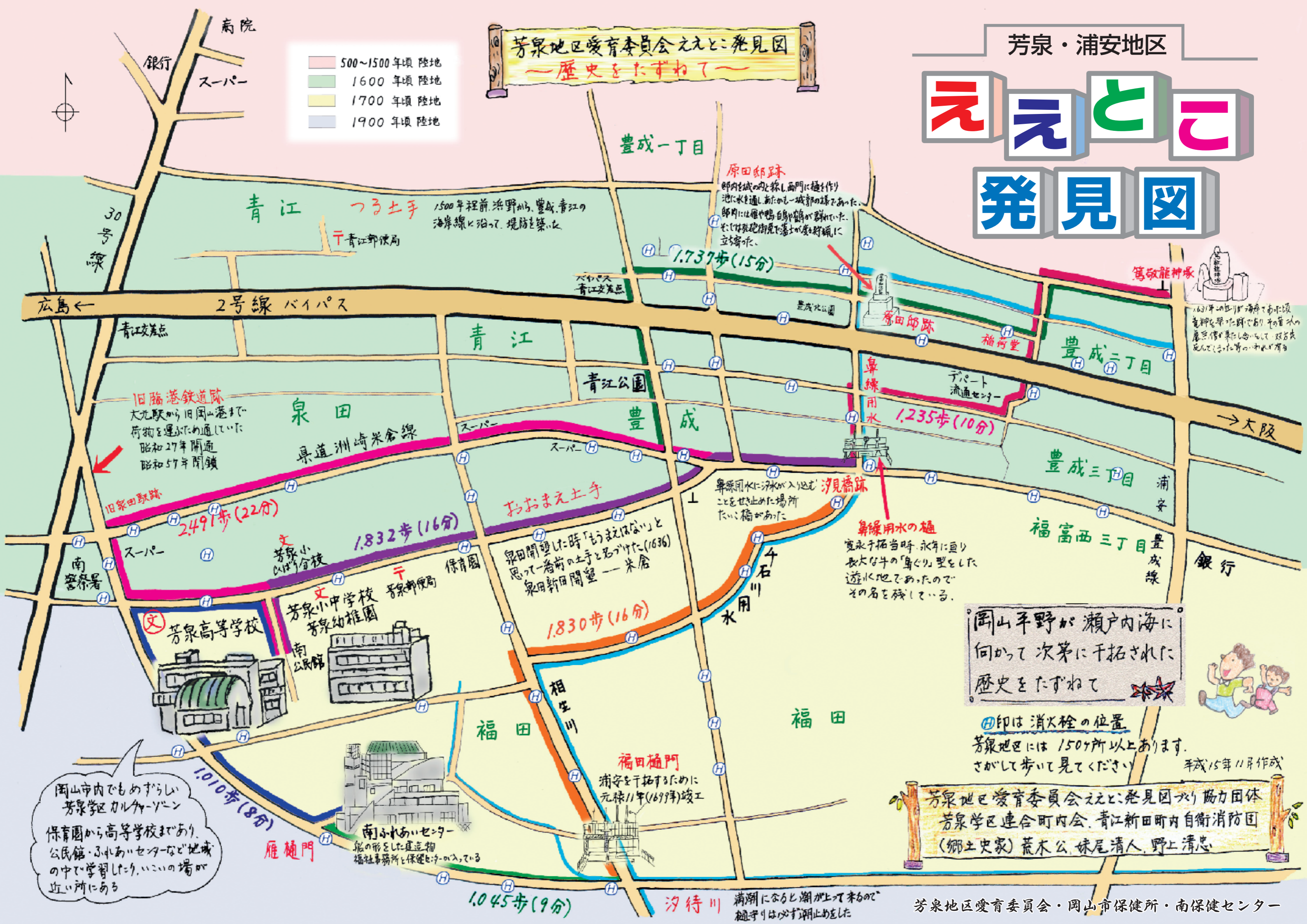


ええとこ発見図

芳泉地区愛育委員会ええとこ発見図

～歴史をたずねて～

- 500～1500年頃 陸地
- 1600年頃 陸地
- 1700年頃 陸地
- 1900年頃 陸地



原田邸跡
 邸内を城の内と称し、西門に櫓を作り池に水を通し、あたりに城郭の様であった。邸内には雁や鴨、白鳥が群れていた。とりは飛べず、土が厚く、城に立ち寄った。

鼻線用水
 1,235歩(10分)

鼻線用水の樋
 寛永十拓当時、永年に亘り長大な牛の「身ぶり」型をした遊水地であったので、その名を残している。

泉田開墾
 泉田開墾は、時「うまはな」と思つて一番前の土手と名づけた(1636)泉田新田開墾——米倉

岡山平野が瀬戸内海に向かつて次第に干拓された歴史をたずねて

④印は消火栓の位置
 芳泉地区には150ヶ所以上あります。さがして歩いて見てください。

芳泉地区愛育委員会ええとこ発見図協力団体
 芳泉学区連合町内会、青江新田町内自衛消防団
 (郷土史家) 荒木公、妹尾清人、野上清忠

岡山市内でもめずらしい芳泉学区カルチャーゾーン
 保育園から高等学校まであり、公民館・ふれあいセンターなど地域の中で学習し、いっしょの場が近い所にある